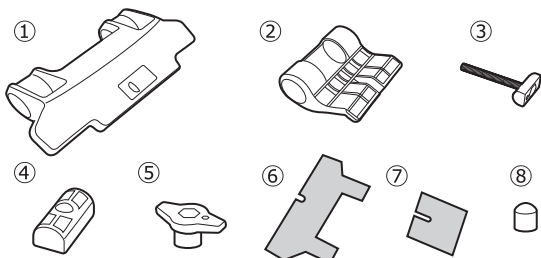


本品はロッドホルダーをアシストグリップに直接取付けるためのアダプターです。IF62をお取扱いの際は必ずロッドホルダー本体の「ロッドホルダー取扱説明書」を同時にご覧ください。

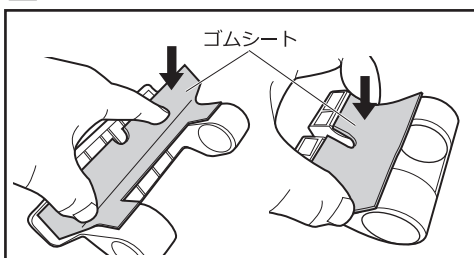
## 部品内容 ①～⑤、⑧は組立てて梱包しています。



NO.	部品名	個数
①	クランプA	2
②	クランプB	2
③	締付ボルト	2
④	Rスペーサー	2
⑤	ノブ	2
⑥	ゴムシートA	2
⑦	ゴムシートB	2
⑧	ボルトキャップ	2

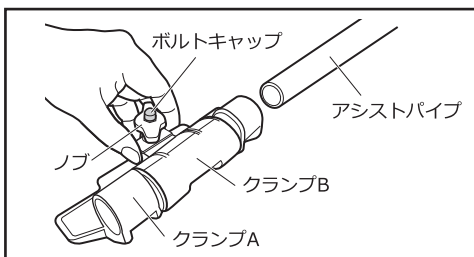
ロッドホルダー取扱説明書の「**1**アシストパイプの取付け」作業は本書をご覧ください。  
 ロッドホルダー本体に付属のステーA、ステーBは使用しません。

## 1 アシストパイプの取付け



### 1 ゴムシートの貼付け

アシストグリップ直径が 20mm 以下の場合、またはアシストグリップに取付痕がなるべく残らないようにしたい場合は付属のゴムシートを貼り付けます。

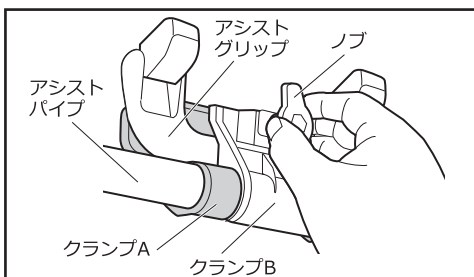


### 2 アシストパイプの組付け

ノブを緩めてクランプA、Bの丸パイプ貫通穴の位置を合わせ、ロッドホルダー本体付属のアシストパイプを通します。

#### 参考

ノブを緩めすぎるとボルトキャップが外れ、紛失のおそれがあるので注意してください。

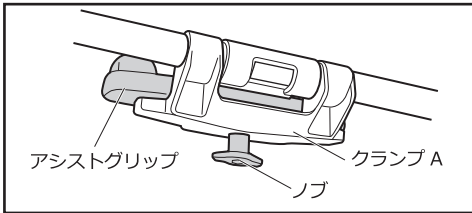


### 3 アシストグリップへの取付け

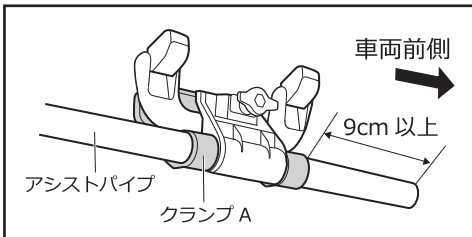
パイプがスライド可能な状態までノブを仮締めします。  
 標準取付方法は図のようにアシストグリップに対してクランプAが下側、クランプBを上側です。

#### 参考

クランプの上下を逆にすることも可能ですが、アシストパイプの位置が低くなってしまいますので、取付けに問題がないかぎり標準取付方法で取付けてください。



標準取付方法で取付けた時、ノブが内装にあたって回せない場合、一度、ノブを外し、締め付けボルトをクランプ B 側から差し込み、ノブをクランプ A 側にする。



#### 4 アシストパイプの突き出し量の調整と本締め

クランプ A の図の部分から車両前に 9 cm 以上出るように仮止めする。

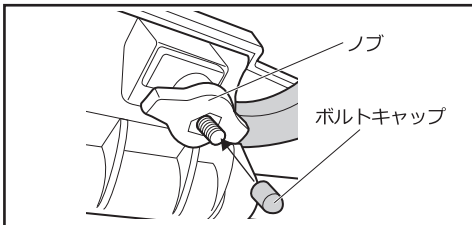
車両後側アシストパイプ後端が内装に干渉する場合はアシストパイプを前側にスライドする。左右のアシストパイプ突き出し量を合わせ、ノブを本締める。(締め付けトルクは 1N・m)

##### 参考

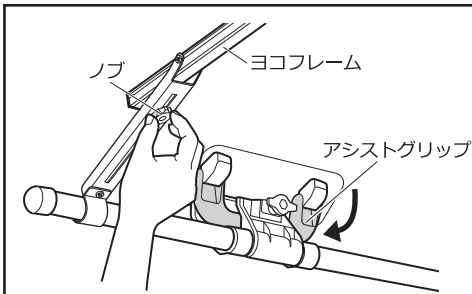
1N・mの目安は指で回して手が痛くならない程度です。

##### 注意

ノブからボルトの先端が出ている場合はボルトキャップを取付ける。



## 2 ヨコフレームの取付け



ロッドホルダー本体の取扱説明書「②. ヨコフレームの取付けの 1、2、3.」に従い、アシストパイプの前後にヨコフレームを取付ける。

アシストグリップを一番倒した状態で、ヨコフレームをできるだけ高く上げ、水平になるようにアジャスターをヨコフレームに当てながらアジャスターのノブを仮止めする。※本体取扱説明書 2. ヨコフレームの取付けの 4 参照

##### 参考

ヨコフレームが天井に押しあてることができる場合は最大積載重量は 7kg です。

ヨコフレームが天井まで届かない場合は、取付状態がやや不安定になるためフレーム部の最大積載重量は 5kg までとなります。

以降の作業はロッドホルダー本体の「ロッドホルダー取扱説明書」をご覧ください。

## お問い合わせ先

商品については、下記サービスセンターにお問い合わせください。なお、誤った取付けや使用、改造しての取付けや使用による事故などの責任は一切負いかねますのでご了承ください。

株式会社カーメイト

〒171-0051 東京都豊島区長崎 5-33-11

商品のお問い合わせ：カーメイトサービスセンター

TEL:03-5926-1212 FAX:03-5926-1218